

お願い

- この説明書は、施工される方にお渡しください。
- 取付けねじは必ず指定のものを使用し、取り付けてください。
- 化粧扉縁部分は、下枠下端より95mm出ますので、現場の納まりに合わせて切断してください。
- ※本製品は土間納まり専用の商品です。その他に使用する場合は、防水処理を行ってください。

取付けねじ一覧表

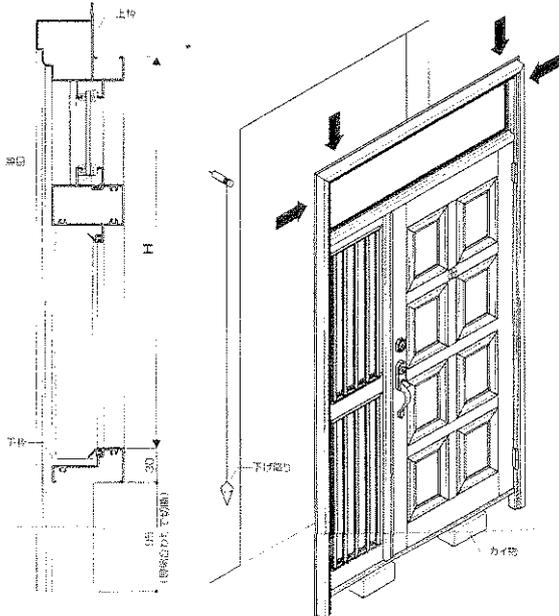
(a)	(b)	取付けねじ
φ3.6×45 50本入り	φ4×25 ナベタイプ100本入り	スクリューφ2.1×25

開口部の作り方

- 開口寸法(W・H)は、下表(製品基本寸法)もとに確認してください。
- 下げ廻りで前後、左右の狂いや柱同士のネジレなどを正しく調整し、水準器でマズラの水平を出してください。
- 扉を枠につり込み、一体にして開口部に仮止めします。⇒印付近に仮止め用の釘穴(長穴)があります。

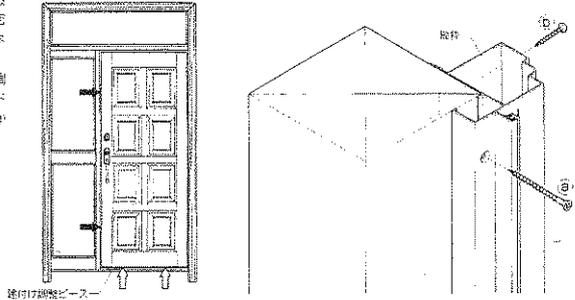
製品基本寸法

		(単位: mm)	
H	ランマなし	DH1906	1917
		DH2000	2017
	ランマ付	DH1900	2260
		DH2000	2360
W	3R		916
	4.5R		1240
	6R		1692



躯体への取付けと透き間(サリ)の調整

- 上下(↑)及び、左右(→)の透き間を均等にし、戸当たり気密材が扉と密着するように枠のネジレ・コロボを調整します。
- 取付け位置を調整後、建付け調整ビスを外します。次に、ドアの閉閉がスムーズにできるか確認した後、本固定します。
- ※建付け調整ビスは取付け調整後、必ず外してください。

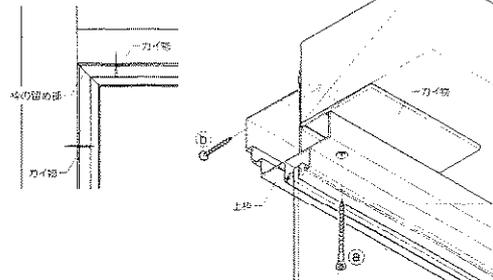


躯体への取付け(カイ物のお願)

- 枠と躯体との透き間には、カイ物を当てて、固定してください。
- ※カイ物を当てて、固定すると枠の留め部(室内側)にスレや透き間ができるおそれがあります。

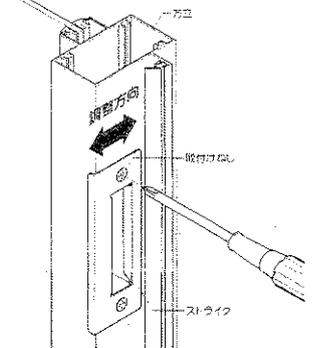
コンクリート納まりの場合

- アンカーは別売り(商品コードDCFZ761)を使用します。取付け説明書はアンカーセットの中に同梱してあります。



ストライクの調整

- ドアロックのラッチがからまない場合は、ストライクの取付けねじをゆるめ、ストライクの位置を調整してください。

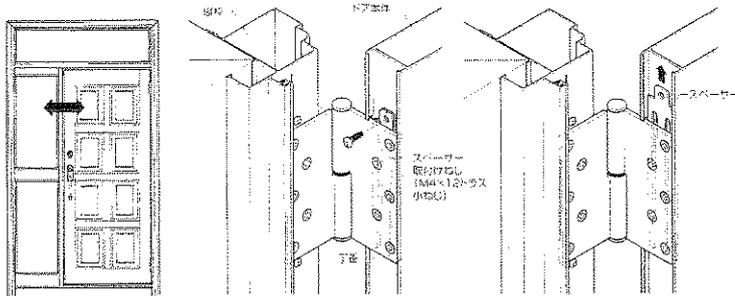


建付け調整

※ここで説明する建付け調整は、枠を取り付けた後、調整が必要になった場合の補助的なものです。

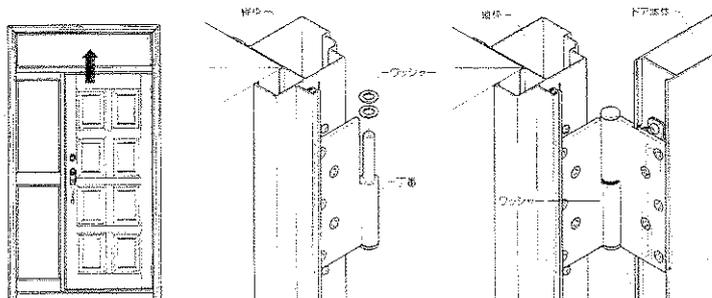
1 左右方向の調整

- ※スペーサーはあらかじめ本体に取り付けてあります。
- ①スペーサー取付けねじを外します。
- ②丁番取付けねじ(5本)をゆるめます。
- ③スペーサーを引寄せ抜いて外します。
- ④丁番ねじを締め付けます。
- ※スペーサーを1枚外すと1.5mm、2枚外すと3mmドア本体がすり元側へ寄ります。
- ※スペーサーを追加すると、戸先側へ寄ります。



2 上方方向の調整

- ドアを枠から外し、丁番の軸に付属のファッシャー(丁番に同梱)を入れます。
- ※1枚入れると1.5mm、2枚入れると3mmドアが上へ上がります。



参考納まり図

